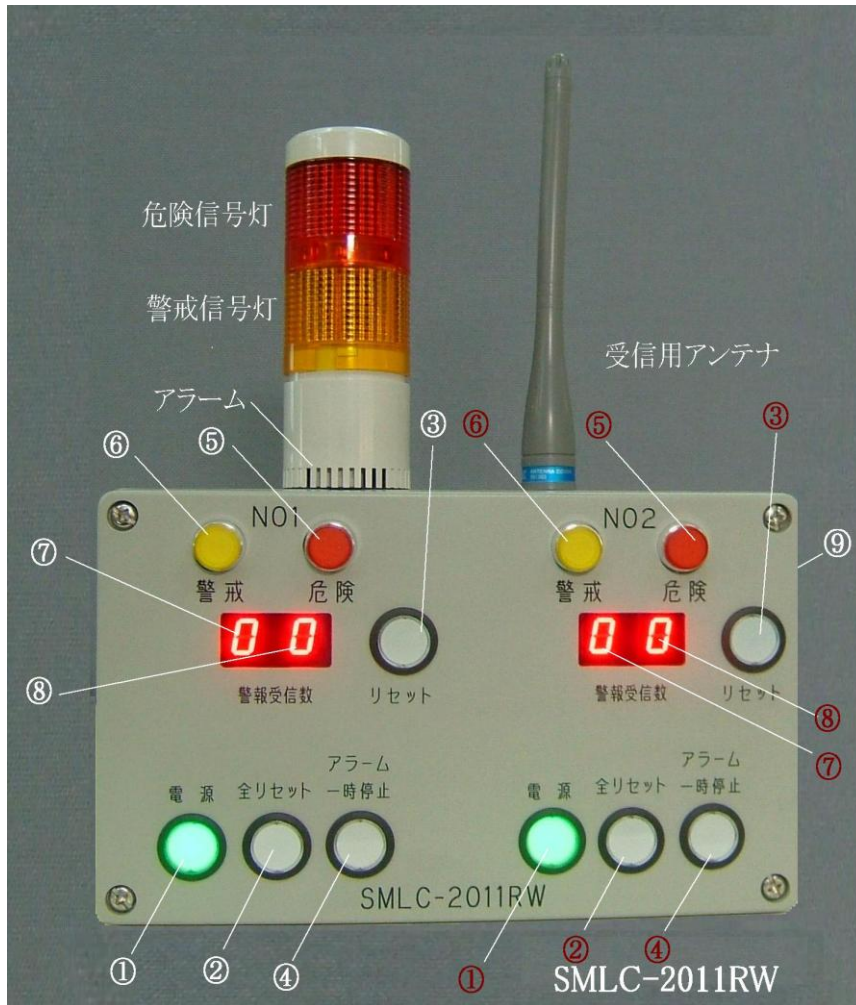


自然災害からの危険予測を早期可能とし人命安全の確保を図る

SMLC-2011RW 受信機 (2チャンネル搭載)



各 部 名 称

|              |   |
|--------------|---|
| ① 電源         | 受信機本体の起動、停止スイッチ起動時は常時緑色点灯します。   |
| ②全リセット       | 現在吹鳴しているアラームと点滅信号灯を消灯。(押ししている間黄色点灯)初期状態になります。   |
| ③カウントリセット    | 表示されている警報受信数(数字表示器)警戒と危険共リセットします。初期状態になります。(押ししている間黄色点灯)  |
| ④アラーム一時停止    | 吹鳴中のアラーム音のみ一時停止用スイッチ。<br>押す事でスイッチの照光が赤色に点灯し吹鳴中のアラーム音が停止されます。再度押す事で吹鳴が復帰します。②の全リセットスイッチで解除されます。  |
| ⑤危険(赤)       | 設置現場のセンサーが危険と判断した信号を受信した際、点灯し危険信号灯(赤色)が点滅すると共にアラームが吹鳴設置現場の危険を報知します。②の全リセットスイッチで解除されます。  |
| ⑥警戒(黄)       | 設置現場のセンサーが警戒と判断した信号を受信した際、点灯し警戒信号灯(黄色)が点滅すると共にアラームが吹鳴設置現場の警戒を報知します。②の全リセットスイッチで解除されます。  |
| 警報受信数(数字表示器) | ⑤警戒信号、④危険信号を受信した回数をカウント表示します。   |
| ⑦危険信号受信回数    | 左側の1桁が警戒、右側の1桁が危険の累積カウント数を表示します。  |
| ⑧警戒信号受信回数    | 累積カウント数は最大9回までです、10回目で0になります。<br>カウト数を初期値0にするには③のカウントリセットスイッチを押して下さい。(押ししている間黄色点灯)  |
| ⑨充電用プラグ      | 本受信機は常時警戒する為に電源は商用電源を主電源として動作するように設計されております。必ず付属の充電器兼用電源アダプターをご使用下さい。<br>停電時、又は屋外での使用時は本機に内蔵されているバックアップ用電池(8時間以内)で動作されます。停電後又は屋外で使用時には必ず充電プラグを接続して再充電を行って下さい。 |

株式会社 イ・エム・テクノ

自然災害からの危険予測を早期可能とし人命安全の確保を図る

SMLC-2011RW 受信機（2チャンネル搭載）

SMLC-2011RW 受信機を使用しての観測方法

受信機1台に対して個別センサー2台の1:2の組み合わせで2ポイント観測する場合と受信機1台で1:2の組み合わせで2エリアを構成し各エリア毎にセンサー複数台N（最大30台）を組み合わせ2エリア（最大64台）を構成し2エリアの単独面観測として使用出来ます。

接続可能センサーは、SMLC-2011SS（定置型センサー）・SMLC-2011SP（携帯型センサー）とSMLC-2011SE（緊急時即設置センサー）が用意されており、設置環境に合わせて、いずれかの各チャンネル1台ずつ、もしくは混合で最大64台（2チャンネル使用時）までの複数台を登録することが出来ます。

組み合わせ例

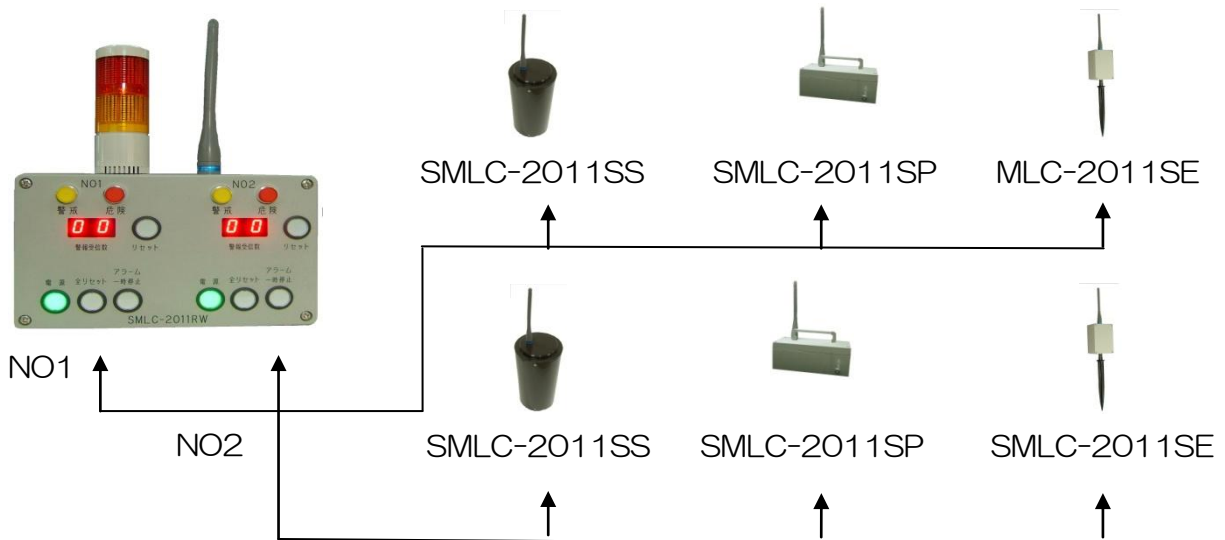
ポイント観測の場合 SMLC-2011RW（受信機）

チャンネル1（観測ポイント1）

センサー数 : SMLC2011SS/SMLC2011SP/SMLC2011SE 内1台

チャンネル2（観測ポイント2）

センサー数 : SMLC2011SS/SMLC2011SP/SMLC2011SE 内1台



**自然災害からの危険予測を早期可能とし人命安全の確保を図る**


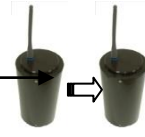


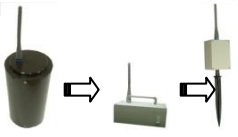
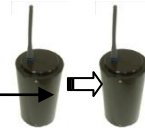

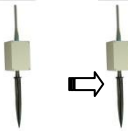
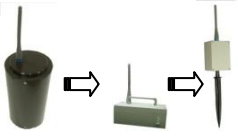
エリア観測の場合 SMLC-2011RW (受信機)

チャンネル1 (観測エリア 1)

センサー数 : SMLC2011SS/SMLC2011SP/SMLC2011SE 混合 30台

チャンネル2 (観測エリア 2)

センサー数 : SMLC2011SS/SMLC2011SP/SMLC2011SE 混合 30台

|   |  |  |   |  |
|---|--|--|---|--|
|  <p>NO1</p> <p>NO2</p> |   |   |   |   |
|   | 1 エリア内 (30台)   | 1 エリア内 (30台)   | 1 エリア内 (30台)  | NO1 エリア内 (混合 30台)  |
|   | SMLC-2011SS  | SMLC-2011SP  | SMLC-2011SE   | SMLC-2011SS/MLC-2011SP<br>/SMLC-2011SP 混合  |
|   |  |  |   |  |
|   |  |  |  |  |
| 1 エリア内 (30台)  | 1 エリア内 (30台)   | 1 エリア内 (30台)   | 1 エリア内 (混合 30台)   |  |
| SMLC-2011SS   | SMLC-2011SP  | SMLC-2011SE  | SMLC-2011SS/MLC-2011SP<br>/SMLC-2011SP 混合   |  |
|   |  |  |   |  |

各センサーの識別は、無線機のIDによって自動的に行われます。(送信機のID識別表示は別途オプション仕様となります。)

これらの監視センサは、チャンネル1で観測エリア1、チャンネル2で観測エリア2として扱われます。

MLC-2011RWの大きな特徴は、2つの別々のポイントまたはエリアを監視することで、どちらで動いたかを別々に識別することが可能です。

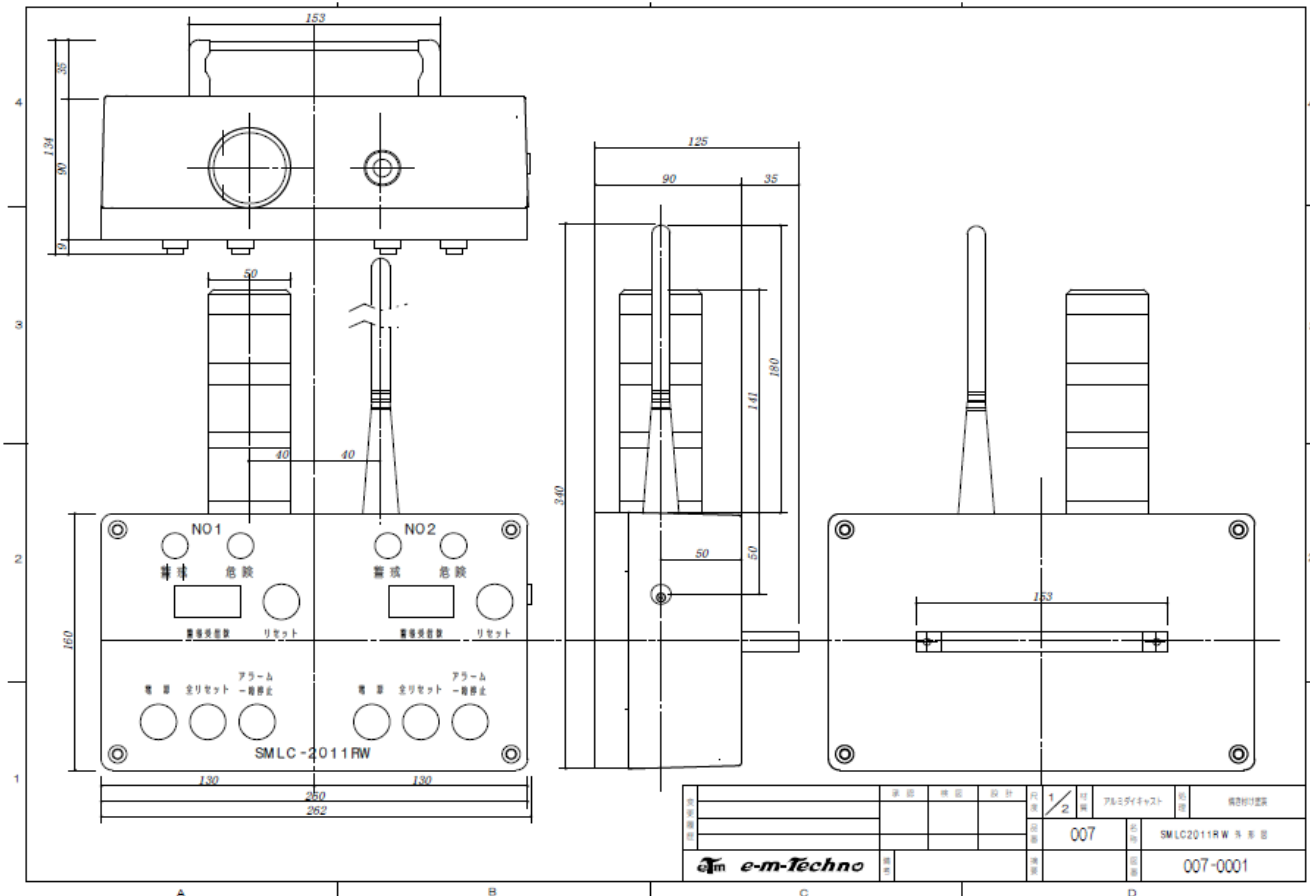
**自然災害からの危険予測を早期可能とし人命安全の確保を図る**

**SMLC-2011RW (受信機) 仕様**

|   |          |   |
|---|----------|---|
| 1 | 受信機      | 特定小電力用受信機<br>センサー受信数 各チャンネル 1~30台   |
| 2 | 受信内容     | SMLC-2011S/SMLC-2011SP から送信された警報内容により 1. 警戒・2. 危険 の2種類の各信号受信する。   |
| 3 | 信号出力     | 受信した各信号を出力表示する。<br>① 警戒信号黄色表示 (黄色パトライト点灯・アラーム音)<br>② 危険信号赤色表示 (赤色パトライト点灯・アラーム音)<br>* (点滅用信号灯赤色、黄色及びアラームはNO1、NO2 共通)<br>③ OP : (検知部複数設置時の識別表示) |
| 4 | 信号受信回数表示 | 警戒信号/危険信号 受信回数 各々 0~9 (繰り返し) 表示   |
| 5 | 電源       | 通常 AC100V 付属充電器(浮動充電方式) 兼用電源<br>停電時/屋外使用時(内蔵電池で連続正常動作 10時間以内)   |
| 6 | 使用周囲温度   | -10℃~+50℃   |
| 7 | 本体構造     | アルミダイキャストボックス 保護等級: IP65 相当   |
| 8 | 外形寸法     | W: 220 D: 80 H: 120 但しアンテナ長は除く<br>アンテナ長約 186mm 以下   |
| 9 | 概算重量     | 3.5kg 以下  |

\* 予告なく仕様を変更する事が有ります。

**外形寸法図**



**株式会社 イ・エム・テクノ**